



# たまがわ

'87  
5  
No. 249



## 車田村政が力強くスタート

無投票で初陣を飾った車田次夫新村長が、4月30日午前9時職員と支持者の拍手の中で初登庁しました。

女子職員からエリ章をつけてもらった後、花束が贈られるとにっこりと笑顔が。

初登庁式は就業改善センターで行われ、全職員を前にして「小針村政の基盤の上に幸せの種子を蒔き、感動のある村づくりを」と初訓示し、車田村政が力強くスタートしました。

### 今月のページ

新旧村長あいさつ	2～3
交通死亡事故ゼロ 2,000日達成	4～6
新村議会議員が誕生	7
昭和62年度区長決まる	8
25人の健康優良児を表彰	9
公民館だより	10
お父さんの勉強部屋	11
お知らせ	12

就任のあいさつ

明るくより曲豆かな  
感動のある村づくりに全力投球

村長 車田次夫



この度、村民各位の力強いご支援とご厚情を賜り、無投票という身に余る光栄のもとに、四月三十日就任いたしました。

もとより行政経験は浅い身ではありますが、村長という職責の重大さに身を引き締めながら、玉川村の二十一世紀へ向けて「明るく、より豊かな、感動のある村づくり」のため、清潔公正な立場で、みなさんと共に全力投球をして参る決意であります。

四月十六年と長期にわたり、数多くの実績を残して退任された小針村政の基盤の上に、さらに村民へ幸せの種子を蒔き、村の発展を着実に前進させなければならぬと考えております。わが国の経済情勢は、申し上げるまでもなく円高不況と極めて大変な局面を迎えております。地方自治体も厳しい財政事情の下で地域活性化をどう図るべきか、さまざまな課題が山積しております。このような時こそ、

全村民が団結と創意工夫によって、村の発展と生活の向上を求めていかなければなりません。今、玉川村の大きなプロジェクトは福島空港の建設であります。豊かな生活を支える周辺整備、優秀な企業の誘致、住宅の建設、水資源の確保、中学校の整備、人材育成等がありますが、これら解決のため村民との対話を強化し、指針を誤ることなく最善の努力を払う所存であります。

村民各位の同一意識、同一目的、同一目標の意志統一によって、諸問題解決のためのご協力とご支援を心からお願ひ申し上げます。

退任のあいさつ

「豊かで住みよい玉川村」の

創造を期待

小針千代之助

風薫る新緑の季節となり、皆様には御健勝のことと思います。さて、私こと去る四月二十九日をもって、玉川村長の任期を

満了し退任致しました。顧みますと昭和四十六年四月、村民の皆様のご支持と御鞭達を

長に当選、以来四期十六年の長い間村政を担当し今日に至りました。正に激動と変革の時代といわ



社会福祉基金に寄託する小針前社長

前村長  
社会福祉基金に  
百万円

前村長の小針千代之助さんは、任期満了による村長退任に際して、四月二十八日、村社会福祉協議会（会長・小針千代之助）に、社会福祉基金として百万円を寄託されました。

小針前村長は、昨年は県社会福祉大会と全国社会福祉大会で



れた歴史の変遷の中で村民の負託に応え、玉川村の発展のために、果たして何を為し得たか、自ら省みて忸怩たる想いであります。  
しかし、私は私なりに清潔、公平、奉仕の信条のもとに生活

環境の整備、教育文化の充実、農業の近代化と産業の振興、住民福祉の増進等の行政課題と取り組み、豊かで住みよい活力に満ちた村づくりをめざして誠実に努力してきた心意であります。その間、浅学菲才の私に寄せていただいた温い御支援と御協力に対し厚く御礼を申し上げる次第です。お蔭様で大過なく任期を全うすることができました。今、静かに職を辞するに当たって感慨無量であります。その功罪と評価については襟を正して謙虚に村民の皆様の審判を待ちたいと思います。

玉川村は現在数多くの課題に直面しておりますが、福島空港の建設、郡山テクノポリス計画への参加等、豊かな未来への展望が開かれた時を機会に、後進に道を譲って後図を託し、園田の居に還って一村民として愛する郷土の発展の道程を見守りたいと思います。  
乞い願わくは村民の連帯と協調によつて新しい時代に対応する振興計画を実現し、豊かで住みよい玉川村の創造を心から期待すると共に、皆様の御幸福をお祈り申し上げて退任のあいさつといたします。



職員を前にして退任のあいさつをする小針前村長



職員に見送られ役場庁舎を後に

永年にわたる社会福祉功労者として受賞の栄に輝やいております。村社会福祉協議会では、今

回の貴重な寄託に大変感謝しております。

### 助役退任のあいさつ

## 村民のみなさんの

# ご支援、ご協力に深く感謝

円谷 信 男



く勤め終えることができ、またこと、心から感謝申し上げます。

もともと微力な者ではありませんでしたが、自分なりの信念を貫き村発展のため誠心誠意努力を尽くしてきたつもりです。

今後は一村民として豊かな村づくりに陰ながら協力していきたいと考えておりますので、これまでどおり御指導と御交誼を賜りますようお願い申し上げますとともに、玉川村の益々の御発展と村民皆様方の御健勝を祈念いたします。

新緑の好季節となり、村民の皆様方には益々御清栄のこととお慶び申し上げます。  
さて、私こと四月二十八日付をもって助役を最後に退任いたしました。昭和二十三年より三十九年間にわたる長い間、村民皆様方の力強い御支援と御協力により、多くの諸問題に直面しながらも大過な

# ゼロ2000日達成 明るい地域づくり

毎日のようにどこかで発生している交通事故。それを防止するためにさまざまな対策がとられ、運動が続けられています。しかしそれにもかかわらず、一向に減らない交通事故です。また、「交通戦争」と言う言葉のとおり、今や大きな社会問題として取り扱われています。このような中で四月十五日、玉川村における「交通死亡事故ゼロ二、〇〇〇日」を達成しました。

## 村民一人ひとりの 努力の成果

交通事故のない明るい社会の



国道118号線(竜崎字原作田地内)に掲げられた2,000日達成の横断幕

実現は、私たち村民の共通の願いになっていきます。

村では交通対策協議会や安全協会・母の会などが推進母体となって交通弱者に対する指導教室の開催をはじめ、「痛ましい出来事を繰り返すな」と合言葉に、積極的に事故撲滅運動を展開して参りました。その結果、昭和五十六年十月に発生した交通死亡事故を最後に、昭和五十九年七月十九日には一、〇〇〇日達成、そして、本年四月十五日で

念願の二、〇〇〇日を達成することができました。

これも村民一人ひとりの交通安全に対する認識の高揚はもちろんのこと、村民が一丸となって取り組んできた交通安全運動の輪が実を結んだものであり、その意義は大きなものがあります。

現代は車社会と言われるように、交通量も年々増大し、また複雑化しています。このような中で、交通死亡事故ゼロ二、〇〇〇日達成の快挙は、県内九〇市町村中、第六位にランクされる貴重なものです。

しかし、この達成記録はあくまでも村内で発生した交通死亡事故を対象としており、村外での事故は含まれておりません。一、〇〇〇日達成の昭和五十九年七月から、輝しい記録樹立の今日まで二年九カ月の間に、村外で四人の村民の方が交通事故の犠牲となって尊い生命を奪われております。改めてご冥福をお祈り申し上げます。

## 広めよう 安全運転の輪

交通事故は、ひとたび発生すると、その心配は家族はもとより多くの人に波及します。それ



三吉勝喜さん  
(交通安全協会会長)

この度の快挙は私たち交通関係者にとっても、これまでの諸団体の努力の成果として大変喜ばしいことです。これから家庭での話し合いを進め、村民全員で注意を払い、この素晴らしい記録を更に伸ばしたいと思います。



須釜信好さん  
(交通安全協会須釜分会長)

十年前と比べ、子供の事故は二割減に対し、お年寄りには四割増と聞いています。その意味で幅広い層を対象にした交通安全教育の徹底が必要だと思います。そして交通死亡事故ゼロ三、〇〇〇日を笑顔で迎えたいですね。



永林ケサヨさん  
(交通安全母の会泉分会長)

毎日の生活の中で「車」は今や不可欠なもの。車がそばを通っても無関心でよけようとする子供など、ひやひやさせられることもあります。一番はお互いが交通ルールをしっかり守ることが大切だと思います。



大木三代さん  
(交通安全母の会須釜分会長)

まず、街頭指導で感じたことは子供たちはきちんとルールを守っていますが、シートベルトを着けていないドライバーの方も見られます。交通安全は日ごろの心がけ次第だと思います。

運転、酒酔いなど悪質違反による事故をはじめ、若年運転者や週末による事故、速度超過による路外転落等の自損事故など、いずれもこの時期特有の春型事故が目立っております。

このような交通情勢を踏まえ、警察は交通事故防止のため最善の努力を傾けておりますので、皆様方においても、積極的な交通安全活動を推進されまして、このすばらしい記録を更に継続されますようお願いいたします。

# 交通死亡事故 さらに進めよう

が死亡事故ともなれば図り知れない大きな社会問題にもつながりかねません。交通事故は予測できないものかもしれませんが心がけ次第で十分に回避できることも可能です。シートベルト、ヘルメットの着用が義務付けとなりましたが、その点はどうでしょうか。運転席、助手席はもちろん、同乗車全員のシートベルト着用は生命を守るマナーとしてぜひ実行していただきたいと思っています。

にはみなさんのご協力がぜひ必要ですので、よろしくお願ひいたします。

## 交通死亡事故ゼロ二、〇〇〇日達成記念 作文コンクール入賞者

- ◆ 野崎 宏之(川辺小五年)
- ◆ 湯沢 広美(玉一小六年)

## 積極的な活動で更に記録更新を

石川警察署長 有坂良雄

玉川村のみなさん、交通死亡事故ゼロ二、〇〇〇日達成誠におめでとうございます。この記録は、県内九〇市町村のうち六番目の成績です。これも偏りに、玉川村交通対策協議会長さんをはじめ全村民が、一致協力して悲惨な交通事故をなくすために御

尽力された賜であり、衷心より敬意と感謝の意を表する次第です。管内の交通事故は四月二十九日現在、発生六〇件(前年四十三件)、死者一名(同一名)、傷者八十三名(同六十四名)で増加傾向を示しております。また、最近の交通事故の特徴は、無謀



署長 有坂良雄



### 5月11日～5月20日 春の全国交通安全運動

安全は、ゆつくり、ゆったり、ゆとり、ゆずりあいのフォー「ゆ、ドライブの推進とあわせ、「安全をいつも心にふむべダル」をスローガンに運動を展開します。

運動の重点は、子供と高齢者の交通事故防止、正しい方法によるシートベルト、ヘルメットの着用徹底、若年者の無謀運転の追放の3点です。

村交通対策協議会では、交通死亡事故ゼロ2000日達成記念行事と合せ、次の運動を実施しますので、皆さんのご協力をお願いします。

- ① 防災行政無線による広報
- ② 広報車による広報
- ③ テント村作戦の実施

日時 昭和62年5月11日(月)  
場所 泉郷駐在所前(午後2時から)  
奥平大野輪店前(午後4時から)



小宅県中行政事務所長から村長に表彰状が

交通死亡事故ゼロ二〇〇〇日達成の偉業をたたえ、四月十六日午前九時三〇分から村長室において、福島県交通対策協議会長である県知事からの表彰状の伝達式が行われました。  
伝達式には、交通安全の推進団体である村交通安全協会、交通安全母の会の代表者が列席し、小宅厚県中行政事務所長から二〇〇〇日達成の功績をたたえる表彰状が、村交通対策協議会長である小針村長に手渡されました。

伝達式

## 県交通対策協議会長から表彰状

死亡事故ゼロ二、〇〇〇日達成  
記念作文コンクール入賞作品

## 交通ルールを守ろう



野崎 宏之  
(川辺小5年)

交通事故は毎日どこかでおこっています。ぼくは五歳のころ事故にあいました。道をいきなり横切り、左から来る車に気が付かずひかれたのです。ひかれた瞬間、目の前が真っ暗になりました。それから左右を確認しないで横切ったことは一度もありません。  
事故はとても恐ろしい。もしも交通のルールがなかったら世

界中が事故だらけになるだろうし、車は赤でも走って、普通の道でも百キロも出したら大変だ。ぼくの家のお父さんやお母さんは、車を運転しているとハラハラすることがたくさんあるという。道路近くで子どもがいると、急に飛び出さないかとすぐドキドキすると言います。もしも、急ブレーキをかけて子どもすれすれに止まったとしても、後ろに車がいって、その車にぶつかったら大変です。  
それから、ぼくがお父さんと車に乗っていて、横から人が飛び出すとびくつとします。それと自転車に乗った中学生たちが横に並んで走っているのが一番あぶないとお父さんは言います。玉川村は「死亡事故ゼロ二千

日達成」になりました。すごいと思います。毎日、どこかで一人か二人は死亡しているのに、二千日、約五年間の長い間死亡事故ゼロなのは、大変な苦勞があったのではないかとぼくは思います。  
だけどぼくは、無事故二千日とほうがもつともつとすごいと思います。しかし、そんなうまい具合にはいかないと思います。なぜなら村民一人ひとりが交通ルールを守っていないからです。スピード違反、駐車違反、飛び出し、道路での遊びなどたくさんあることを一人ひとりがきちんと守らないと、とてもじゃないけど無事故何千日なんてなるわけがありません。だけどみんなが交通ルールを守れば無事故何千日も夢じゃなくなると思う。二千日から三千日、四千日、五千日とどんどん死亡事故ゼロが続けば、すごいなあと思います。

### 二、〇〇〇日達成記念

## 温かいご声援を

### 交通安全パレード

日時/昭和62年5月19日(火)  
参加者/村内小学校全児童  
コース/＊川辺小学校

曲山木材前(九時)～  
カドヤ商店前  
＊玉川第一小学校

天神屋食堂前(十時)  
～日の出屋商店前  
＊須釜小学校四辻分校  
塩田商店前(九時)～  
諏訪屋旅館前  
＊須釜小学校  
明神前(十時)～中根  
精工(株)前

# 新村議会議員誕生

## 溝井賢彦氏と仁井田保雄氏



溝井賢彦氏



仁井田保雄氏

議員の欠員による玉川村議会議員補欠選挙が四月二十一日に告示され、四月二十六日の期日で執行されました。しかし、四月二十一日の立候補届出締切日現在で候補者の数(二名)が、選挙すべき数(二名)を超えなかつたため無投票当選となり、溝井賢彦氏(52歳・小高)と仁井田保雄氏(49歳・竜崎)の両氏が新たに村議會議員として誕生いたしました。

また、四月二十六日(日)草野勇蔵村選挙管理委員長からそれぞれ当選証書が附与されました。



村長から委嘱状の交付

# 国保運営協議会

## 委員が再任

任期満了に伴う玉川村国保運営協議会委員は、全員が再任され四月十日に開かれた国保運営協議会の席上、村長から委員一人ひとりに委嘱状が交付されました。また、会長は公益代表の小針武夫氏、副会長は境田孝意氏がそれぞれ選出されました。

健全な運営を図るための重要事項を審議していただく諮問機関として、大いに貢献していただくこととなります。委員の方々のご活躍を期待いたします。なお、再任された委員の方々は、のとおりでです。

- 被保険者代表
- 小針 薫
  - 有賀 文夫
  - 医師代表 矢吹 幾哉
  - 公益代表 小針 武夫
  - 境田 孝意

# 教職員の人事

今年の教職員の異動により、本村において転出・転入されました教職員のみなさんをご紹介します。敬称は省略いたします。

## ※転出された教職員

- 須釜小 荒明 澄雄教諭(群岡小)
- 山上 達也教諭(湯野小)
- 渡辺 優子養護教諭(西山小)
- 川辺小 川辺小
- 青木 智子主事 退職
- 泉中 泉中
- 小針 孝定校長 退職
- 鈴木恵美子教諭(鏡石中)
- 菅井 昭 教諭 休職
- 須釜中 須釜中

- ※転入された教職員
- 岡崎富士子教諭(沢田中)
  - 松本 純子教諭(郡山四中)
  - 相澤 栄子栄養技師 退職
  - 須釜小 鈴木 国浩教諭 新採用
  - 野内さと子養護教諭(中郷小)
  - 川辺小 熊田 弘喜主事(翁島小)
  - 泉中 菊地 隆夫校長(西山小)
  - 渡部 保子教諭(石川中)
  - 滝沢恵美子教諭 新採用
  - 須釜中 永久保和男教諭(昭和)
  - 上野 昌人教諭 新採用
  - 西牧 智子養護教諭(宮本小)
  - 添田三千子栄養技師(滝根中)
  - 橋本 裕子講師 新採用

# 村民のみなさん

## こんにちは

先の福島県警察官異動によって、須釜駐在所の齊藤昭夫巡查長に代わって、二本松警察署か



赴任されてきた佐瀬さん

ら佐瀬誠巡查長が赴任されましたのでご紹介します。

この三月二十六日、県警の定期異動により、二本松警察署から当村須釜駐在所にまいりました佐瀬 誠です。

当地方の勤務は初めてであり皆様方に御迷惑をおかけすることもあろうかと思いますが、わたくしはもとより家族ともども玉川村民になりきって、「事件事故のない明るい郷土玉川」を

目指し努力する所存でありますので、前任者同様、より一層の駐在所に対する御理解と御指導御協力を賜りますようお願いしお願いたします。

## プロフィール

- ・生年月日 昭和二十三年二月二十一日
- ・家族 妻、長男(小六)、長女(幼稚園)の四人
- ・趣味 盆栽、将棋、スポーツなど

一年間村と村民のパイプ役に

昭和六十二年区長決まる

昭和六十二年の予算も決まり、村政も活力ある村づくりに向けて本格的にスタートしました。

それと同時に、村と村民のパイプ役として、重要な役割を担っていたべく昭和六十二年度行政区長が決まり、この初顔合せである区長会が四月七日、午後一時半から就業改善センターで開かれました。

村長あいさつのもと、各行政区長一人ひとりに委嘱状が交付されました。また、この席上、左記のとおり区長会役員が選出されました。

区長さんには忙しい仕事の片わら、村政との橋渡しと各地区のまとめ役として活躍していただくこととなります。

区長会役員(敬称略)

区長会々長

矢部 操 (川辺区長)

区長会副会長

小原 政徳(南須釜区長)

公民館運営審議会委員

永林 正雄(中 区長)



湯沢英雄さん ☎57-2704



吉田喜久雄さん ☎57-2831



草野吉文さん ☎57-3302



塩田豊彦さん ☎57-2684



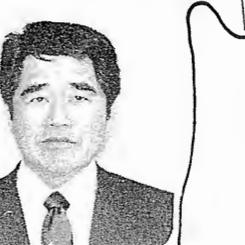
竜崎 (170世帯)



岩法寺 (100世帯)



永林正雄さん ☎57-3126



石森金治さん ☎57-2670



四辻新田 (44世帯)



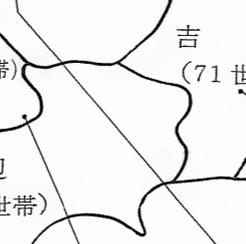
中 (177世帯)



北須釜 (135世帯)



山小屋 (37世帯)



小高 (254世帯)

吉 (71世帯)



南須釜 (248世帯)



萩生 (54世帯)



矢部 操さん ☎57-3312



溝井勝義さん ☎57-3712



関根竹治郎さん ☎57-2663



須釜英雄さん ☎57-2139



小原政徳さん ☎57-3370

( )内は世帯数

# 昭和61年度 健康優良児 矢吹礼子ちゃんら25人を表彰

昭和六十一年度健康優良児の表彰式が、四月九日午前九時三〇分から就業改善センターで行われました。

対象となった赤ちゃんは昭和六十年四月一日から昭和六十一年三月三十一日までに生まれた九十二人。この中から医師による健診や身長・体重の測定・病気の有無などの総合審査を経て、心身に発育良好の二十五人が選ばれたものです。

会場は、元気がつぱいの優良児がせいぞろいしただけにぎやかそのもの。名前が読みあげ

られたあと、お母さんに抱っこされた優良児一人ひとりに村長から記念品と賞状が手渡されました。このあと、母子センターの助産婦として健診などをとおして赤ちゃんのすこやかな成長を見守り続けてきた仁井田オケサさんから「これからも子供たちがすこやかに育つよう、愛情を持って育児に頑張ってください」と激励の言葉が寄せられました。

最後に受賞者を代表して角田瞳ちゃんのお母さん（美知江さん）が謝辞を述べられました。

## 受賞者は次のとおり

- 角田 瞳（文博の長女・中）
- 矢吹 礼子（吉昭の長女・北須釜）
- 倉鎌 聡（利治の長男・岩法寺）
- 宗形 愛（浩勝の長女・北須釜）
- 我妻 博勝（徳雄の長男・山小屋）
- 小原 利夫（吉次の三男・南須釜）
- 木戸 智美（浩幸の長女・〃）
- 阿部 洋子（廣春の長女・岩法寺）
- 関根 瞳（昇の長女・北須釜）
- 矢吹 澄江（政克の二女・川辺）
- 添田 若菜（誠の長女・〃）
- 須釜 伸幸（勝則の長男・吉）
- 車田 純一（文昭の長男・小高）
- 添田 理恵（信一の二女・〃）
- 湯沢 朋子（勝の二女・竜崎）
- 佐久間 聖子（義雄の三女・岩法寺）
- 大竹 弘晃（守の長男・〃）
- 橋本 歩（純也の二女・〃）
- 関根 亮介（雄太郎の長男・北須釜）
- 須藤 政志（重政の長男・小高）
- 佐藤 友佳（文雄の二女・藤生）
- 矢部 沙織（正恵の長女・川辺）
- 佐藤 真由子（方信の長女・南須釜）
- 有賀 和也（誠一の長男・吉）
- 関根 信一（泰信の長男・竜崎）

## 健康家庭の七世帯も表彰

健康優良児の表彰とあわせて

昭和六十一年度の健康家庭の表彰が行われ、加藤昭さん（小高）ら七世帯が受賞されました。

表彰された方たちは、国保加入世帯（一、〇七八世帯）の中から家族が二人以上の場合是一年間、一人の場合は二年間それぞれ医者にかかわらず、国保税を完納した世帯として選ばれたものです。

日ごろの健康管理が実を結び晴れの表彰となられた健康家庭のみなさんに、村長から賞状と記念品が手渡され、受賞者を代表して小林豊司さん（竜崎）が

お礼の言葉を述べられました。受賞者は次のとおりです。

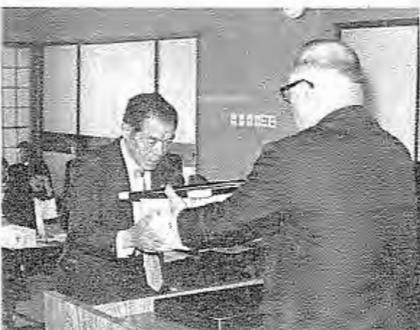
- 加藤 昭（小高）・前島俊彦（同）
- ・岩谷啓康（中）・大竹和栄（岩法寺）
- ・小林豊司（竜崎）
- ・鈴木 尚（吉）
- ・石森正治（山小屋）



お母さんに抱っこされて晴れの表彰（写真は木戸智美ちゃんとお母さん）



謝辞を述べる角田さん



村長から表彰される健康家庭

# 公民館だより

## 婦人学級、青年教室がスタート

### メニューがいっぱいです

### あなたも気軽に参加を

昭和六十二年度婦人学級と青年教室がいよいよスタートします。内容も一段と濃くなっています。

ます。

婦人学級は毎月第三月曜日、青年教室は第四火曜日です。時間は夜七時から九時までです。

ぜひ、あなたの仲間をさそって気軽に参加してください。



若いあなたの参加を待っています

## 青年教室プログラム

回	期日	学習主題	講師
1	5・26 (火)	皆さんで仲良く レクダンス	郡山フォークダンス協会 協会長 滝田秀夫 先生
2	6・23 (火)	電話してありますか? 電話の種類と話し方	N T T石川電報電話局 電話運用課
3	7・28 (火)	スポーツと栄養 食と運動と肥満	大塚製薬 江刺和之 先生
4	8・25 (火)	やさしい仏像の見方 仏の姿から	大雷神社宮司 岩谷浩光 先生
5	9・29 (火)	レッツダンス(パート1) マンボ・ジルバ	郡山社交ダンス愛好会 松本時子 先生
6	10・27 (火)	レッツダンス(パート2) ルンバ・ワルツ	郡山社交ダンス愛好会 松本時子 先生
7	11・24 (火)	旅の楽しさ 日本の旅・世界の旅	コーワトラベル 加藤千張 先生
8	12・22 (火)	チャップリンの世界 街の灯 その他	公民館職員
9	1・26 (火)	結婚マナー 見合い・結納・結婚式まで	椿山荘常務 山崎健一 先生
10	2・23 (火)	結婚と出産 健やかな生活のために	玉川村保健婦 永林美代子

## 婦人学級プログラム

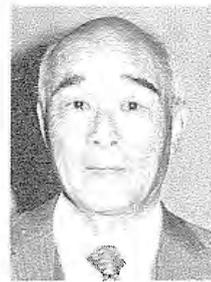
回	期日	学習主題	講師
1	5・18 (月)	今晚はお元気ですか フォークダンス	郡山フォークダンス協会 協会長 滝田秀夫 先生
2	6・15 (月)	電話もススんでいます 上手な使い方と話し方	N T T石川電報電話局 電話運用課
3	7・20 (月)	歌は心の友 カラオケ教室	鏡石カラオケ教室講師 榊シズエ 先生
4	8・17 (月)	今宵は踊ろう マンボ・ジルバ	郡山社交ダンス愛好会 松本時子 先生
5	9・28 (月)	今宵も踊ろう ルンバ・ワルツ	郡山社交ダンス愛好会 松本時子 先生
6	10・19 (月)	感動をことばに 短歌・俳句・川柳	俳人協会員 高久田橙子先生
7	11・16 (月)	未知(道)をたずねて 旅のいろいろ	コーワトラベル 加藤千張 先生
8	12・14 (月)	ソープバスケット ステキなかおりをあなたに	小高 石井 実 先生 南須釜 塩沢栄子 先生

## 5月の行事予定

- 3日(日)第一回テニス教室
- 9日(土)玉川村青少年育成  
村民会議総会
- 10日(日)第二回テニス教室
- 17日(日)第三回テニス教室
- 18日(月)婦人学級 開講式
- 20日(水)高齢者教室 開講式
- 26日(火)青年教室 開講式

## 社会教育指導員に

### 小林豊司さん



昭和六十二年度の社会教育指導員として、竜崎字滝山の小林豊司さんが四月一日付で村教育委員会から任命されました。

任期は一年で、主として青少年関係や高齢者教育を担当していただくこととなります。  
小林さんは、ご存じのように昭和六十一年三月まで須釜小学校の校長として教育現場に直接携わってこられました。学校教育はもとより社会体育にも造詣が深いだけに、社会教育の分野でも幅広い活躍が期待されます。

# 年金

## 「届出」はあなたの年金権を守ります

三月・四月は就職や退職・転職など異動の時期でそれに伴って各種の届出が必要となります。また、それに合せて国民年金の届出も忘れず行うことが将来にわたって自分の年金権を守ることとなります。

### ▼第一号被保険者

農業・自営業・家事手伝いや無職の人などが該当し、保険料は自分で納めることとなります。

### 加入種類の変更でも「届」を

厚生年金や共済組合に加入し

### ▼第三号被保険者

厚生年金や共済組合に加入している夫(第二号被保険者)に扶養されている奥さんが該当します。また、保険料は夫の加入している年金制度から国民年金制度に拠出されますので、直接の保険料負担はありません。

## 募集 昭和62年度 国税専門官

人事院・国税庁では、昭和六

十二年度国税専門官を募集しています。募集要領は次のとおりです。

受験資格……昭和三十五年四月二日から昭和四十一年四月一日までに生まれた者

申込期間……五月十五日(金)から五月二十二日(金)まで

申込先

〒980仙台市本町三三三  
仙台国税局(☎〇二二二二六三一一一一)

第一次試験

七月十一日(土)～十二日(日)

第二次試験

九月十六日(水)～十八日(金)

のうち一日  
人物試験(個別面接)・身体検査・最終合格者発表

最終合格者発表  
十月十三日(火)

なお、申込用紙の請求及び詳細については、左記におたずねください。

〒980仙台市本町三三三  
人事院東北事務局  
(☎〇二二二二二二二二〇二二)

〒962須賀川市東町九六  
須賀川税務署総務課  
(☎〇二四八七五一一一九四)

# お父さんの勉強部屋

⑫

## 職業の撰択と父親

東京都立大学教授  
詫摩武俊

子供は、身近な大人が何らかの職業をもっているのです、自分は大きくなら何になろうかとかなり早い時期から考えています。

初めは漠然としたもので、外的に目立つ華やかなものにあこがれ、しだいに自分の家庭の事情、学校の成績などを基礎に

して現実的に考えるようになり

職業についての関心は職業知識、職業興味、職業意欲とに分けられます。職業について子供がもっている知識は貧弱なもので、ごく表面的なことしか知っていません。職業興味というの

は、好きとか嫌いという言葉で

表されるものです。子供の場合は、自分が将来それになりたいかどうかという点から、好き嫌いが述べられます。

職業意欲とは、将来その職業につきたいという願望です。これにも、何となくやってみたいと思う段階から、どんな犠牲を払ってでも実現したいと望んでいる段階まで、さまざまあります。

男の子はもちろんですが、最近の女の子は自分の将来をよく考えています。ただお嫁さんになりたいというのはいくつもなく、仕事をしたいと望んでいます。子供が職業について考えたり

話したりするときに、一番いい相談相手になるのはやはり父親です。

例えば、子供が歯科医になりたいと言ったら、歯科医になるためにはどんな勉強が必要か、この職業のおもしろい点は何か、つらいことや苦しいことはどんなことなのかを、その子供の年齢に応じて話してやってください。

歯科技工士とどこが違うのか、一般の医者とどこが共通しているかについても、理解できるように説明することが大切です。子供が未熟ではあっても、まじめに聞いているのだから

うような態度で接してはなりません。

幼いときに望んでいた職業につく人は稀です。父親からいろいろと説明を聞き紆余曲折を経て職業は決定されていきます。父親の配慮を感謝し、なつかしく思い出せる人は幸福です。



お知らせ



医大病院が移転

新病院での診療は  
六月一日から

医科大学附属病院は、かねてから福島市の蓬萊団地南側に建設中でしたが、このほど完成し、

移転作業のため、次のとおり外来診療が休診になりますのでお知らせします。  
 ＊現病院での外来診療 五月二十三日(土)で終了  
 ＊外来休診期間 五月二十五日(月)～三十日(土)  
 ＊新病院での外来診療 六月一日(月)から開始(移転先)

5月の健康  
ごよみ

- 8日(金) 乳幼児健康相談  
母子センター  
午前9:30～9:45(受付)  
乳幼児健康診断  
母子センター  
午後1:00～1:30(受付)
- 21日(木) ポリオ予防接種(第2回目)  
須釜公民館  
午後1:30～2:00(受付)
- 22日(金) 母親教室  
母子センター  
午前9:15～9:30(受付)
- 23日(土) ポリオ予防接種(第2回目)  
就改センター  
午後1:30～2:00(受付)
- 27日(水) 日本脳炎予防接種  
就改センター  
午後1:30～2:00(受付)
- 28日(木) 日本脳炎予防接種  
須釜公民館  
午後1:30～2:00(受付)

今月の納税

固定資産税(一期分)  
軽自動車税(全期分)  
国民年金(五月保険料)  
納期限は五月二十五日(月)までです。忘れずに納めましょう。

お誕生おめでとう  
ございます



(3月届出分)

地区	出生児氏名	保護者名
川辺	須釜佳織	半治
中	鈴木潤	今朝美
北須釜	鈴木智貴	義一
〃	草野圭祐	光徳

おくやみ  
申し上げます



(3月届出分)

地区	死亡者氏名	年令	世帯主名
小高	溝井正吉	95	秀一
竜崎	上野モト	92	由直
〃	石井清昭	52	清徳
南須釜	木戸儀三郎	64	タツ
〃	阿部喜助	82	荘一
北須釜	小針ツキ	78	隆吉
山小屋	石森トラ	96	寅蔵

6月14日  
村内の一部が停電  
になります

東北電力(株)では、電力の安

福島市光が丘一番地(旧福島市松川町浅川地内)  
 ☎〇二四五―四八―二二二―  
 定供給を図るため、送電線をはじめ変電所や管内配電線の点検、補修工事を左記の日程で行います。このため、村内の一部が停電になりますのでお知らせします。

停電区域

- 昭和六十二年六月十四日(日) 午前八時～正午
- 川辺・千五沢・青井沢・四辻
- 新田・南須釜の一部 (東北電力株)

寄付  
ありがとうございます  
ございます

下記の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼を申し上げます。

- 中の小針 薫さんから 二万円
  - 南須釜の大越常義さんから 一万円
  - 川辺の川崎幸夫さんから 三万円
- (社会福祉協議会)

村のようす  
(62年4月1日現在)

	1,550戸(±0)
	7,526人(-19)
	3,727人(-7)
	3,799人(-12)